

市内スポーツ施設の現状について

国際文化・スポーツ局

スポーツ振興課

20年5月

市内スポーツ施設の現状

1. 市内スポーツ施設の分類

1-1. 現況

市内スポーツ施設（公共）は 市立が 41 カ所、県立が 5 カ所の 46 カ所の施設が整備されている。

施設別（重複含む）には、複合運動施設 6 カ所、体育館 14 カ所、武道館・相撲場 5 カ所、庭球場 14 カ所、プール 9 カ所、野球場 12 カ所、ソフトボール場 11 カ所、サッカー場 9 カ所、グラウンド（その他）12 カ所、陸上競技場 1 カ所、水上スポーツ 2 カ所であり、施設数が多いのは、体育館、庭球場で 14 カ所、施設数が少ないのは、陸上競技場の 1 カ所である。

サッカー場は、市内に 9 カ所のグラウンドが整備されているが、8 カ所がクレー系のグラウンドであり、サッカー競技の大会等に適している芝のグラウンドは、現在、県立の香川県総合運動公園にしかない状況である。

また、競技種目別には、テニスが 16 カ所で最も多く、次にバレーボール、バドミントン、ゲートボールが 14 カ所と続いている。また、最も少ない施設としては、カヌー、アーチェリー、相撲等であり、競技人口にも比例していると考えられる。

多種多様の施設が市内全域に配置されており、一定の施設水準が確保されているが、例えば屋外スポーツの雨天対応施設などは、今後の検討課題である。

2. 市内スポーツ施設の位置

2-1. 現況

西部地域では、国分寺橋ノ丘総合運動公園、亀水運動センター、西部運動センター、県立の香川県総合運動公園、香川県総合水泳プール、香東川公園などがあり運動施設が充実している。

北部地域では高松市総合体育館を中核として、県立施設の県立体育館、県立武道館など体育館、庭球場などが充実している。

南部地域は、仏生山体育館、仏生山温水プール、香川総合体育館、南部運動場などの施設があり、競技種目的別に整備されている。また、南部地域の中でも面積的に広く、山間部に位置する旧塩江町部分においては、内場池運動センター、ループしおのえ等の施設が整備されている。

市の中央部、太田地域等では、公共のスポーツ施設はないが、テニスコート、フットサル、フットネスクラブ、プール等の民間のスポーツ施設が充実している。

東部地域においては、旧牟礼、庵治町の施設を除くと、屋島陸上競技場、現在整備中の東部運動公園の施設しかなく、スポーツ施設の空洞ゾーンである。

そのため、屋島陸上競技場および現在整備中の東部運動公園は、東部地域におけるスポーツ拠点として、重要な施設となり、特に屋島陸上競技場については、本市および香川県東部地域における陸上競技の拠点となるため、市内スポーツ施設の現状、東部運動公園の整備内容、利用者ニーズを十分に踏まえ、施設の活用方法を検討する必要がある。

2-2. 施設一覧表

番号	施設名	番号	施設名	番号	施設名
1	高松市総合体育館	24	高松市牟礼御山公園庭球場	A	アップデート
2	高松市西部運動センター	25	高松市庵治深間庭球場	B	シーサイドテニスクラブ高松
3	高松市亀水運動センター	26	高松市香川庭球場	C	トキワテニスクラブ・フットドーム
4	高松市かわなベスポーツセンター	27	高松市香南庭球場	D	JSSセンコースイミングスクール
5	高松市牟礼中央公園運動センター	28	高松市福岡町プール	E	フィットネスクラブレフコ
6	高松市国分寺橋ノ丘総合運動公園	29	高松市立市民プール	F	プロスパークラブ・サンダ・スイミングスクール
7	香川県総合運動公園	30	高松市立仏生山温水プール	G	瀬戸内スイミングスクール屋島校
8	高松市立仏生山公園体育館	31	高松市牟礼町プール	H	瀬戸内スイミングスクール木太校
9	高松市牟礼総合体育館	32	ループしおのえ	I	ザ・ココナツウエルネスクラブ高松
10	高松市香川総合体育館	33	香川県総合水泳プール	J	まちけん多肥
11	高松市香川町川東体育館	34	高松市南部運動場	K	コナミススポーツクラブ高松
12	高松市香南体育館	35	高松市ホテルと文化の里運動場	L	ジャパンスイミングスクール
13	高松市国分寺体育館	36	高松市庵治運動場	M	瀬戸内スイミングスクール香川校
14	高松市国分寺勤労青少年ホーム	37	高松市香川町大野河川敷運動場	N	高松スイミングクラブ
15	香川県立体育館	38	高松市東部運動公園	O	まちけん屋島
16	高松市庵治武道館	39	香東川公園	P	pdtテニスクラブ
17	高松市国分寺武道館	40	高松市香南町吉光河川敷運動場	Q	フォーレスト
18	香川県立武道館	41	高松市庵治ゲートボール場	R	屋島テニスクラブ
19	高松市立朝日町庭球場	42	高松市香川町大野ゲートボール場	S	フースバルフロイデ高松
20	高松市立亀岡庭球場	43	高松市庵治ペタンク場	T	ラウンドワンスタジアム
21	高松市立仏生山運動場	44	高松市香川屋外球技場		
22	高松市塩江町庭球場	45	香川県立屋島陸上競技場		
23	高松市内場池運動センター	46	高松市立ヨット競技場		

※④香川県立屋島陸上競技場は、平成20年4月1日に高松市へ移管された。

赤丸白数字……市立施設
 青丸白数字……県立施設
 緑丸白数字……民間施設

3. 市内スポーツ施設の課題

市内スポーツ施設の現況把握から、市内スポーツ施設における主な課題について下記の項目があげられる。

(1) 陸上競技施設の早急な整備

- ・ 市内におけるスポーツ施設の基礎調査を行った上で、人口 42 万都市として、陸上競技施設が不足していることがわかる。現在市内には、県立屋島陸上競技場しかなく、香川県の東部地域でも公認陸上競技場は、同競技場しかないため、県東部地域でも重要な位置付けとなり、屋島陸上競技場の再整備は、市の陸上競技の新たな発展にとって、重要な検討課題であると考えられる。

(2) 市内スポーツ施設の管理形態

- ・ 施設の老朽化においては、市立施設全体の 52%の 23 カ所で 20 年以上経過しており、そのうち 30 年以上経過している施設は 14%の 6 カ所のため、施設の老朽化に伴う各施設の再整備は、重要な課題となる。
- ・ 現在市直営としている合併町等の 26 施設について、指定管理者制度導入拡大を踏まえ、管理運営コスト縮減、サービスの向上を前提に指定管理者制度の導入方法の検討が必要である。
- ・ 利用者数向上のための、利用動向調査等に基づいた、各施設の駐車場台数の検証が必要である。

(3) 市内スポーツ施設の再整備

- ・ 施設の利用者数においては、施設によって減少傾向が見られ、今後、少子高齢化時代に向けて、施設利用者数の減少は加速すると考えられるため、施設一つ一つの再整備が重要となる。すべての施設で再整備するのではなく、利用者の視点に立って利用者ニーズに沿った必要なスポーツ施設の再整備を進める検討が必要である。
- ・ 施設の種類、グレードの面での再整備に当たっては、利用動向調査等に基づき、各種目別競技人口に対し、施設が充足しているか検証を行い、特に屋外スポーツ施設では、利用者に対し常に最良のコンディションを提供できるように施設のグレード向上を検討する必要がある。

(4) スポーツ施設利用者に対する利用動向調査

- ・ 市内スポーツ施設の再整備、運営体制等検討するにあたっては、利用者の利用ニーズを的確に把握することが第一と考えられ、速やかに必要な利用動向調査を行い、適切なスポーツ施設の再整備、運営管理体制の検討を行うことが望まれる。
-

4. 市内スポーツ施設の利用者数

1. 現況

主なスポーツ施設の年間利用者数を5年間推移のグラフで表した場合、以下の結果がわかる。

① 複合運動施設

高松市総合体育館では、平成16年度の22万6千人をピークに、平成17年度22万2千人、平成18年度22万4千人と減少はしているが、年間22万人台の年間利用者数は確保している。また、同体育館では、近年、プロバスケットボールの公式試合など各種大会が開催されており、今後も安定した利用者数を確保できると考えられる。

西部運動センターでは、5年間で、約9千人（約22%増）、かわなべスポーツセンターで約6千人（約6%増）の年間利用者が増加しており、施設利用者数が安定して増加している。

亀水運動センターでは、平成16年度の6万9千人をピークに、平成18年度には、6万1千人と約8千人（約12%減）の減少がみられ、減少原因の究明と改善策の検討が必要である。

② 体育館

仏生山体育館では、年間利用者数が、平成15年度の4万人をピークに、平成17年度には3万4千人で、約6千人（約23%減）減少したが、平成18年度には、3万7千人と約3千人の施設利用者数が回復している。

③ グラウンド

南部運動場では、年間利用者数が、2万3千人から2万7千人と約4千人（約15%増）の増加がみられる。

④ 庭球場

朝日町庭球場で約1万人（約20%減）、亀岡庭球場で約5千人（約25%減）の年間利用者数が減少しているため、原因の究明が急がれる。

⑤ プール施設

水事情により、年間利用者数は、大きく変動しているが、福岡町プールで平成16年度の6万3千人をピークに、平成18年度は、6万人の利用者にとどまっている。仏生山温水プールでは、平成14年度の3万9千人から平成18年度の4万2千人と3千人の利用者の増加がみられる。しかし、屋外レジャープールの市民プールにおいては、平成14年度の3万3千人から平成18年度の2万1千人と約1万2千人（約43%減）も減少しており、竣工年から約30年経過した中で施設の老朽化、施設内容等が大きく影響していると考えられる。また、利用する市民のレジャーの多様化も減少の影響の一つとして考えられる。

平成17年度には、夏場の渇水のため、プールが休止となり、年間利用者数が大幅に減少している。

⑥ 水上スポーツ

水上スポーツのヨット競技場の年間利用者数においては、平成14年度から平成17年度までに約5千人増加し、平成18年度は約1千人減少しているが、比較的用户数は安定している。

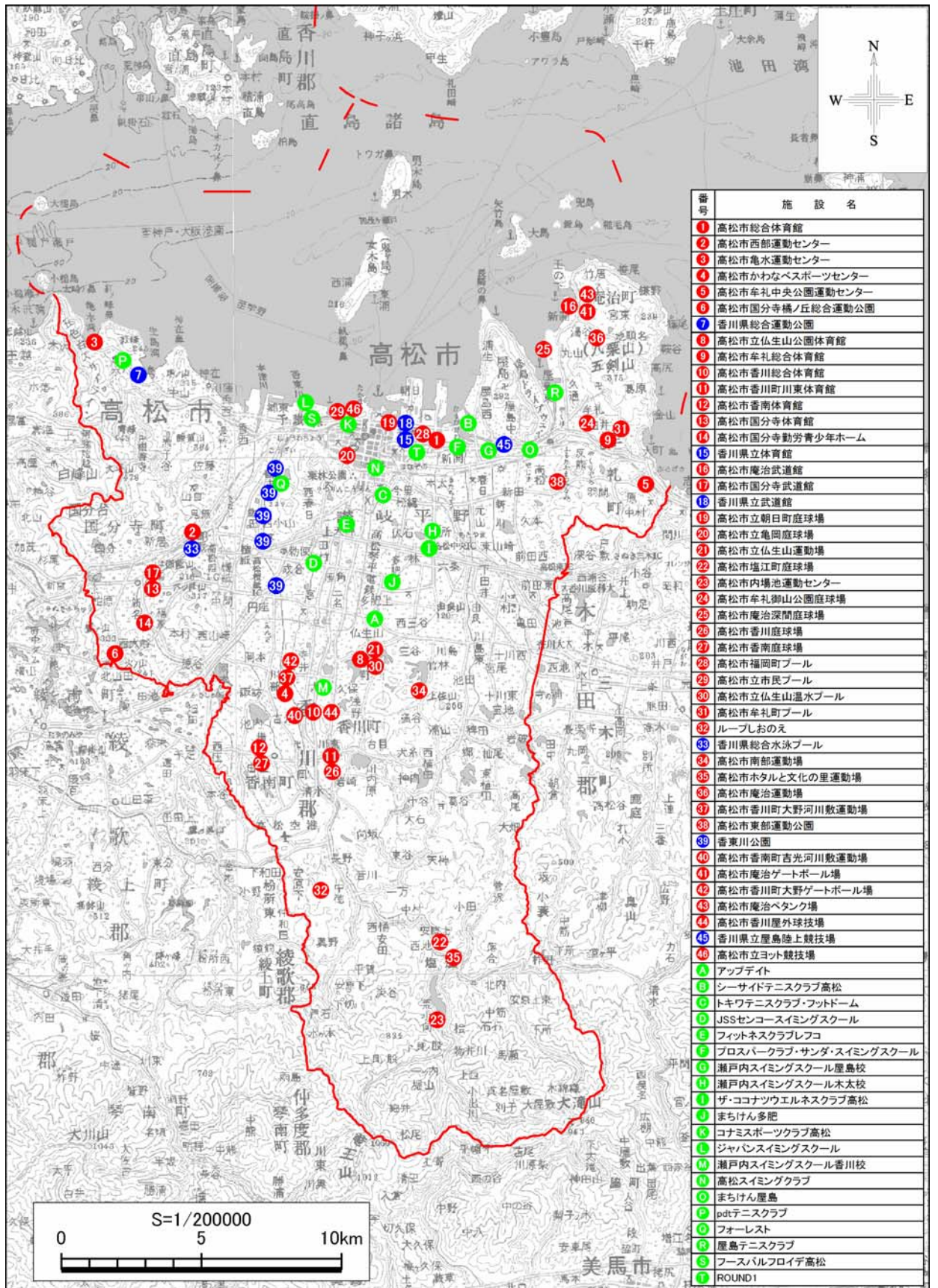
5. 市内スポーツ施設の年間利用者数一覧

施設番号	施設名	駐車台数	年間利用者数(人) 平成 18 年度	備考
1	高松市総合体育館	224	224,237	
2	高松市西部運動センター	375	71,568	
3	高松市亀水運動センター	127	61,573	
4	高松市かわなベスポーツセンター	113	101,076	
5	高松市牟礼中央公園運動センター	50	35,996	
6	高松市国分寺橋ノ丘総合運動公園	100	220,404	
7	香川県総合運動公園	50(大型) 550(普通車)	282,234	
8	高松市立仏生山公園体育館	157 (仏生山温水プール 兼用)	36,872	
9	高松市牟礼総合体育館	7(大型) 250(普通車)	57,161	
10	高松市香川総合体育館	約 300 (香川屋外球技場と 兼用)	80,516	
11	高松市香川町川東体育館	30	16,419	
12	高松市香南体育館	50	4,643	
13	高松市国分寺体育館	50	11,786	
14	高松市国分寺勤労青少年ホーム	30	15,537	
15	香川県立体育館	50	101,037	
16	高松市庵治武道館	58	7,215	
17	高松市国分寺武道館	50	10,842	
18	香川県立武道館	30	54,201	
19	高松市立朝日町庭球場	夜間は、競輪場駐 車場使用	37,848	
20	高松市立亀岡庭球場	—	16,052	
21	高松市立仏生山運動場	19	10,286	
22	高松市塩江町庭球場	10	1,617	
23	高松市内場池運動センター	20	3,779	
24	高松市牟礼御山公園庭球場	30	8,462	
25	高松市庵治深間庭球場	16	6,196	
26	高松市香川庭球場	30	23,351	

施設 番号	施設名	駐車台数	年間利用者数(人) 平成 18 年度	備考
27	高松市香南庭球場	50	16,715	
28	高松市福岡町プール	123	59,886	
29	高松市立市民プール	100	21,088	
30	高松市立仏生山温水プール	157 (仏生山公園体育館 兼用)	42,356	
31	高松市牟礼町プール	50	1,918	
32	ループしおのえ	38	29,256	
33	香川県総合水泳プール	187	57,129	
34	高松市南部運動場	150	27,116	
35	高松市ホテルと文化の里運動場	80	8,320	
36	高松市庵治運動場	22	5,813	
37	高松市香川町大野河川敷運動場	100	24,175	
38	高松市東部運動公園	整備中	—	
39	香東川公園	有り	—	
40	高松市香南町吉光河川敷運動場	50	8,600	
41	高松市庵治ゲートボール場	—	5,060	
42	高松市香川町大野ゲートボール場	5	2,500	
43	高松市庵治ペタンク場	—	4,110	
44	高松市香川屋外球技場	約 300 (香川屋外球技場と 兼用)	8,498	
45	高松市屋島陸上競技場	100	60,841	
46	高松市立ヨット競技場	67	19,576	
年間利用者数計			1,903,865	
市の施設の年間利用者数計			1,348,423	

市内スポーツ施設位置図

■全体（民間施設含む）



※ベース地図は、国土地理院 数値地図 200000 日本-Ⅲ（平成 18 年 3 月 1 日発行）を使用
 ※㊦香川県立屋島陸上競技場は、平成 20 年 4 月 1 日より高松市へ移管となった。